

主な輸出先国	台湾、香港等（2024年）	輸出実績	45t（2024年）
対象となる地域	岐阜県高山市、飛騨市、下呂市、関市、郡上市、美濃加茂市、加茂郡八百津町・白川町・東白川村・富加町、中津川市、大垣市、海津市、養老郡養老町、不破郡垂井町、岐阜市、山県市、本巣市		

輸出産地の概況

- 農業協同組合連合会を中心に、生産者128者と連携し、牛肉の輸出施設認定を取得しながら輸出に取り組む産地（畜産物輸出コンソーシアム）。



台湾でカット実演する担当者

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- 2007年にはISO22000、2017年にはFSSC22000を取得し、処理される全ての牛が高度な衛生管理のもと、安全で高品質な飛騨牛を生産している。
- アニマルウェルフェアに配慮した牛の取扱いと、極めて厳しい衛生基準を求めるEUや米国、オーストラリアをはじめとする19の国・地域の輸出認定を取得し、飛騨牛の輸出促進を図っている。



徹底した衛生管理の基で処理

アピールポイント

- ★2002年の和牛オリンピックでは最高位である名誉賞(内閣総理大臣賞)と最優秀枝肉賞を受賞。続く2007年大会でも「最優秀枝肉賞」を受賞。
- ★2023年、日本地理的表示（GI）登録。



各国への出荷を待つ飛騨牛